

福島第一原子力発電所現地確認報告書

1 確認日

令和3年6月18日（金）

2 確認箇所

K1南及びK2タンクエリア

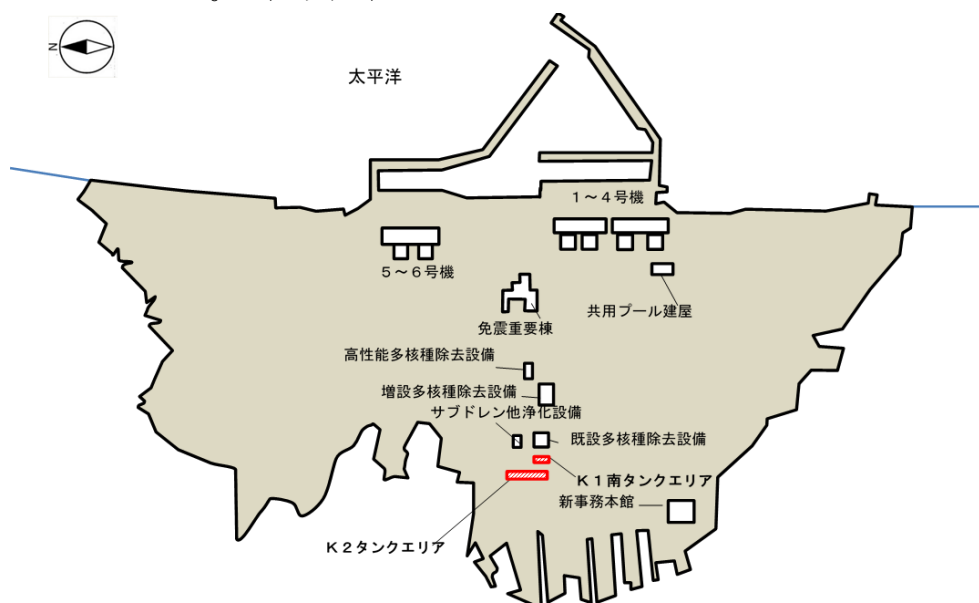
3 確認項目

ストロンチウム処理水貯留タンクの再利用に向けた取組状況

4 確認結果の概要

K1南及びK2タンクエリアでは、処理水の保管容量の確保を目的として、多核種除去設備で処理する前のストロンチウム処理水を貯留していたタンクについて、内部洗浄及び連結管・連結弁の交換などを行い再利用する計画が進められていることから、前回（令和3年3月18日）に引き続き状況を確認した。（図1）

- ・K1南タンクエリアには10基のタンクが設置されており、複数のサイドマンホール部に前室が設けられていた。（写真1）
- ・タンク間を繋ぐ連結管・連結弁のうち、一部が新品に交換されていた。（写真2）
- ・K2タンクエリアでは、全28基の内7基が洗浄対象となっており、7基ともに前室が取り外されていた。また、7基のタンクに接続される連結管・連結弁についても全て新品に交換されていた。保温材は取外されたままであった。（写真3）



(図1) 福島第一原子力発電所構内概略図



(写真1-1)
K1南タンクエリア
前室の設置状況(1)



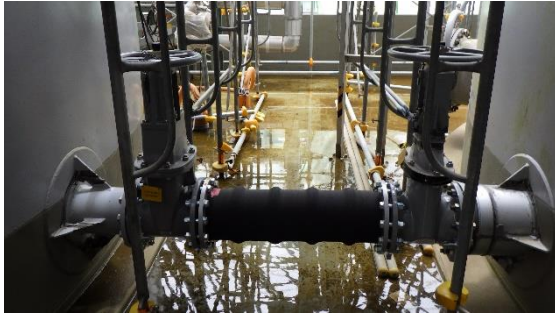
(写真1-2)
K1南タンクエリア
前室の設置状況(2)



(写真2-1)
K1南タンクエリア
新品に交換された連結管・連結弁



(写真2-2)
K1南タンクエリア
交換前の連結管・連結弁



(写真3-1)
K2タンクエリア
新品に交換された連結管・連結弁



(写真3-2)
K2タンクエリア
交換されていない連結管・連結弁
(洗浄作業等対象とならないタンク
同士のため)



(写真3-3)
K2タンクエリア
取り外されている保温材
新品に交換された連結管・連結弁付
近に仮置きされていた

- 5 プラント関連パラメータ等確認
本日確認したデータについて、異常な値は確認されなかった。